

会議報告書

令和2年 3月26日

部 会	記念事業部会	部会長	石嶋政博
-----	--------	-----	------

(1) 概要

議 題	記念事業に関する学校のスタンス等松下事務長との意見交換
日 時	令和2年3月26日 午後7時30分～午後9時15分
場 所	峰山高校同窓会事務室（峰山高校校舎内）
出席者	石嶋・田崎・本城・安達・堀・松本・今田事務局長、松下事務長

(2) 会議内容

事業部会経過報告

前回の部会での意見交換に概要報告
今田事務局長より、募金状況の報告
募金額：7,775,421円 705件（峰山高校野球部支援の会より1,000千円あり）
募金の状況から記念事業費総額は5,000千円程度の予想

(3) 協議事項

記念事業に関する峰山高等学校のスタンス及び事業提言等

松下事務長から、学校としての考え方

- ・多目的スペースプロジェクト案（峰高エリア100設置）（別紙資料）を事前に拝見した
- ・率直に学校運営の一環として「峰高エリア100」の考え方や内容に大いに共感を覚えた
- ・工場棟の2階の整備は、当校になかった生徒のための視聴覚室の整備を行ったもので、先ごろ整備が一応完了して先生たちに披露しさらに活用方法などの可能性や期待を大いに広げてもらっており、現在府下高校で展開されている「地域探求学習」に当校では「いさなご探求」となずけて市役所から地域づくり推進員を迎えて進めており、その探求学習の場所として活用したい。
- ・視聴覚室の仕切りはテント地で開閉可能であり周囲の旧教室や廊下のスペースなどをフリースペースとし小集団の生徒が集まって考える機会と場所「夢を生んでいく場所」となるような利用を考えている。さらに卒業生が利活用（展示など）のスペースや地元の人からの話を聞く場所など活用もできる。
- ・当校では現状で丹後管内の基幹高校として人や物が集まってきており、学風として「自由の学舎」を展開している最中である。郷里に残りたい生徒のために「自分たちで考える生徒を育てる場所」となる備品等の整備支援がいただきたい。
- ・もう一つの「学生食堂復活プロジェクト案（峰高キッチンカーで学生食堂の復活）」（別紙資料）には、生徒たちの昼食対応として一定の期待感があるが、現状で昼食用に網野の業者にパンの販売依頼をしてボランティア価格で提供していただいている。
- ・食事の提供となると永続的な点が課題と感じており、自販機設置は府下一斉で自販機設置入札で業者を決定している現状から個別設置は困難な状況

※松下事務長の案内で視聴覚教室の現地見学を行う

- ・視聴覚室には机椅子及びプロジェクターが完備されスクリーンに投影
- ・広いスペース及びテント地の仕切りの開閉によりさらに広がる仕組みとなっている
- ・周囲の空き教室の改修は手付かずで今後の改修計画は未定

「峰高エリア100」の可能性など事業計画としての意見交換

- ・松下事務長の峰高への深い思いは十分に伝わったが、記念事業としての位置づけをどうするか
- ・エリア100として外部からの自由な活用のし掛けや仕組みが可能か、
- ・エリア100が生徒のイートインスペースや休憩時間に生徒の集える場所となるのか
- ・同窓会が整備したスペースという位置づけが必要では

6 月予定の 2 回目の募金案内への記念事業案の掲載について

- ・松下事務長の提言要望は、視聴覚スペースへの備品購入であり本日予想提示の事業費では自由な発想を助ける参考資料のような机やいすの購入費としては少なすぎるが、募金活動を学校の意向を受けた展開とできないか。例えば「ここから始まる 峰高エリア 100」の整備事業
- ・6 月の募金募集に向けて常任委員会の開催には、記念事業のある程度の具体化等が必要で委員会提案資料なども必要。
- ・次回の部会では、「ここから始まる 峰高エリア 100」の整備事業を同窓会としての位置づけを検討したい
- ・今後の事業の具体化のためにはほぼ毎月の部会開催を考えている 次回は選挙後の 4 月 30 日で日程調整をお願いします。

(4) 備考

記念事業実施 4 つの観点から、「峰高エリア 100」の整備事業とする方向で今後の検討を進めることとする。

エリア 100 の活用手段の一つに「峰高キッチンカー」の可能性も含めるが、キッチンカーの実施手法と持続方法のアイデアがそれぞれの委員に浮かばない状況では具体的な検討が難しいと判断せざるを得ないか・・・？

更に 6 月までの常任委員会に構想段階での 2 本の事業提案はできても募金事業への展開に結びつかない可能性があるため、「エリア 100」の整備事業の同窓会としての意味付けは必要なものの、一定学校の整備方向に同調することで同窓生の募金への理解は得られるのではと考えられる・・・？

コメント